

仙台保健福祉専門学校は、
2024年度より学校名が変わりました

専門学校 仙台総合医療大学校



医療分野におけるプロフェッショナル人材のニーズは年々高まっています。本校はより専門的かつ高度な知識・技術を備えた人材を育成するため、「専門学校仙台総合医療大学校」として、新たに歩んでまいります。

質の高い環境で 夢の実現へ

本校では「専門的な知識・技術と豊かな人間性を学ぶ」という教育理念のもと、医療分野のスペシャリストと経験豊かな教員から優しく丁寧に学ぶことができます。広い校舎には充実した設備と最新の機器が設置されており、実践的なカリキュラムと技術の習得を重視した指導で、皆さんの夢が実現できるようサポートします。

学校長
(歯学博士)
東北大学名誉教授

眞柳 秀昭



チーム医療を重視し 時代に求められる人材を育成

知識・技術の指導はもちろんのこと、日々進歩する医療に注視し、時代に求められる人材の育成を行っています。現在、高齢化・疾患既往の複雑化に伴い、一律的な対応よりも個別的な対応が求められています。また、その中で当校はチーム医療を重要視しており、互いの専門性の理解・尊重ができる人材の育成にも注力しております。

学術顧問
(医学博士)

及川 隆司



患者さまの心と体を 健康へ導くために

医療従事者は、病気やケガを治すだけでなく、患者さまを守るために症状や今後の対応について、わかりやすく伝えるコミュニケーション能力も必要です。また、患者さまは何かしら体や心に不調を感じているので、患者さまの不安を取り除き、心身共に健康な状態へと回復させることも重要な役割であることを授業の中で伝えています。

学生自身の健康のサポートとして気軽に活用できる学生相談室も開設しています。

専任教員・学生相談室
(看護師)

尾形 由美子



NEW

言語聴覚科が新設されました！

言語聴覚士とは… 話す、聞く、食べる、のスペシャリスト！

日本における有資格者は3万8000人。
これから増々ニーズが高まる専門分野です！

言語聴覚士は医療機関だけでなく、保健・福祉機関、学校機関など幅広い領域で活躍できます。現在(2022年時点)、全国で38,000人の言語聴覚士が活躍しており、今後もそのニーズは高まっていくと考えられています。高齢化社会の加速による需要の高まりのほか、学校教育現場でも言語聴覚士の支援が求められています。

詳しくはp.22へ



言語聴覚士数の推移



2022年には
38,000人になりました

宮城県では
2025年までに
あと100人必要だと
言われています

毎年1,600人以上が
合格しています